

③-1 相談援助面接研修（記録編）基礎コース

～明日から活用できる福祉職の「記録」の基礎を学ぼう～

【オンライン研修】

(1) 目的

相談援助職や介護職に必要な「記録」の基礎的な考え方や方法を学ぶ。

(2) 日程

令和4年6月22日（水） 【1日間】

(3) 会場（来所して受講する場合）

福島県男女共生センター4階 第3研修室
（二本松市郭内一丁目196-1）

(4) 受講方法について

※本研修はZoomを利用したオンライン研修として実施しますが、自宅・職場等でインターネット環境の準備が難しい方は会場での受講も可能です。ただし、会場で準備できるパソコンには限りがございますのでご了承ください。

※オンライン受講の場合1人1台の端末をご準備ください。

(5) テキストの購入について

本研修ではテキストとして研修講師の著書をご購入いただきます。（受講決定通知と併せてご案内します。）こちらは受講料には含まれておりませんので、ご了承ください。

(6) プログラム

基礎コース 1日間		
9:30～9:50	受付・入室	
9:50～10:00	オリエンテーション	
10:00～12:00	講義Ⅰ『対人援助職に求められる記録とは』	福島県立医科大学 放射線医学県民 健康管理センター 特任准教授 八木 亜紀子 氏
12:00～13:00	— 昼食・休憩 —	
13:00～17:00 (途中休憩あり)	演習Ⅰ『SOAPで表現する』 ～Subjective Objective Assessment Plan～	

※プログラムは講師との調整により、一部変更する場合がありますのでご了承ください。

※SOAPとは…情報を[S]ubjective（主観的情報）、[O]bjective（客観的情報）、[A]ssessment（アセスメント、見立て）、[P]lan（支援計画）に整理して記録する、記録形式の1つ。頭文字をとってSOAPという。